

予算特別委員会における審議の状況

付託議案の審査結果

平成23年度一般会計、中小企業支援資金特別会計

平成23年度特別会計(中小企業支援資金を除く)、企業会計

可決 (賛成多数)

可決 (全会一致)



予算特別委員会簿

16人

委員長	犬童 英徳
副委員長	天満 祥典
副委員長	野村 常雄
委員	佐藤 一直
委員	高木 昭夫
委員	日下 美香
委員	東 保幸
委員	高山 博州
委員	児玉 浩
委員	中原 好治
委員	下原 康充
委員	川上 征矢
委員	中本 隆志
委員	松浦 幸男
委員	平田 修己
委員	渡壁 正徳

二月二十一日に設置された予算特別委員会においては、三月一日から四日にかけて総括審査を行い、最終日には、広島版「産業革新機構」設立経費等を減額する修正案が委員から提出され、委員四名が討論を行った後、採決しました。

審査の過程において、委員から次のような意見や提言がありました。

【人づくり】

本県を支える若者の県内定着を図るためには、産学官連携等による大学の魅力を引き出す取り組みを積極的に支援する必要があります。

(日下委員)

グローバル人材の育成には、わが国の歴史や伝統、文化等を理解させることが不可欠であり、郷土を愛する心を育む教育等の充実に努める必要がある。

(児玉委員)

【新たな経済成長】

広島空港の機能強化を図るためには、国際航空物流機能の強化、国際路線の拡充、空港アクセスの強化、空港利用者へのサービス水準の向上等に取り組む必要がある。

(佐藤委員、中本委員、松浦委員)

農業振興を図るため、農地等の基盤整備と集約化を通じた農業経営の規模拡大を促進し、農業を担う人材を育成するとともに、適地適作の推進や新品種の開発等により、本県農産物のブランド化と輸出促進等に取り組む必要がある。

(高木委員、東委員、下原委員、渡壁委員)

【豊かな地域づくり】

広島西飛行場の県有地は県勢発展にとって重要な財産であり、活用を慎重に検討する必要がある。

また、広島市長の交代など不透明な部分や県・市間で調整すべき事項が残されていることから、今後の協議に当たっては、県が主導的に議論を進める必要がある。

(佐藤委員、中原委員、松浦委員)

【その他】

ひろしま未来チャレンジビジョンに基づく今後の施策展開の方向性について (東委員、川上委員)

常任委員会の動き

2月23日、24日開催

総務委員会

付託議案及び請願の審査結果

補正予算四件、条例案六件、その他の議決案件二件

原案可決(全会一致)

新規付託の請願一件 不採択

主な質疑事項

県庁舎整備基金の取り崩しと庁舎建て替えへの計画的な対応の必要性

情報システムの最適化活動による改善効果とさらなる改善

生活福祉保健委員会

付託議案の審査結果

補正予算二件、条例案九件、その他の議決案件二件

原案可決(賛成多数)

主な質疑事項

犬や猫の引き取り手数料の新設と動物愛護思想の普及啓発

農林水産委員会

付託議案の審査結果

補正予算四件、条例案一件、その他の議決案件一件

原案可決(全会一致)

主な質疑事項

市町や猟友会等との連携による農作物鳥獣被害対策事業の積極的な推進

建設委員会

付託議案及び請願の審査結果

補正予算七件、条例案三件、その他の議決案件七件

原案可決(全会一致)

新規付託の請願一件 不採択

主な質疑事項

建設産業の再生と広島県建設産業ビジョン(二〇二二(仮称))の策定

平成二十二年七月の災害に係る復旧事業の一層の促進

文教委員会

付託議案の審査結果

補正予算二件、条例案一件、その他の議決案件三件

原案可決(全会一致)

主な質疑事項

小規模県立高校間の連携推進事業の一層の充実と各地域における高校の今後のあり方の検討

警察・商工労働委員会

付託議案の審査結果

補正予算二件、条例案一件、その他の議決案件三件

原案可決(全会一致)

主な質疑事項

学校との連携や地域の実情を踏まえた少年非行の防止

可決された意見書

3月8日議決

- 社会保障と税制の一体改革に関する意見書
- 総合的な離島振興策の推進を求める意見書
- 持続可能な医療保険制度の構築を求める意見書
- 米の戸別所得補償制度の見直し等を求める意見書
- 朝鮮高級学校に係る高等学校等就学支援金に関する意見書
- 若者の雇用対策のさらなる充実を求める意見書
- 尖閣諸島を中国の侵略行為から守ることにに関する意見書

議員提案による政策条例

議員提案による政策条例は、県内各地域の住民代表である県議会議員が、県民の視点に立って立案するものです。(3月14日公布・施行)

広島県歯と口腔の健康づくり推進条例

広島県議会では、県民の歯と口腔の健康づくりの推進に関する基本理念と施策の基本事項等を定め、関連施策を総合的に推進し、生涯にわたる県民の健康で質の高い生活の実現に寄与するため、「広島県歯と口腔の健康づくり推進条例」を制定しました。

- 基本理念**
- 県民自らの歯と口腔の健康づくりへの取り組みを促進
 - 県内すべての地域で、すべての県民が生涯を通じて適切で効果的な歯と口腔の保健医療サービスを受ける環境整備を推進
 - 保健、医療、社会福祉、労働衛生、教育などの施策と連携して、総合的・計画的に歯と口腔の健康づくりを推進

- 主な取り組み**
- 歯と口腔の健康づくりに関する知識の情報収集・普及啓発
 - 8020運動、噛ミング30運動など県民運動の推進
 - 健康づくり施策実施者との連携体制の構築
 - 母子保健、学校保健、成人・高齢者の保健、労働衛生、介護予防、食育等を通じた歯と口腔の健康づくりの推進に関する施策の促進
 - 県民歯科疾患実態調査の実施
 - 「広島県歯と口腔の健康づくり推進計画」の策定
 - 「いい歯の週間」の設定



ひろしま地産地消推進県民条例

広島県議会では、地産地消の推進に関する基本理念と基本事項等を定め、本県における農林水産物の持続的な発展並びに県民の豊かな食生活の実現及び地域の伝統的な食文化の継承を図るため、「ひろしま地産地消推進県民条例」を制定しました。

- 基本理念**
- 県、市町、生産者、事業者及び県民が相互に連携・協力
 - 県民への安全で安心な県内農林水産物等の安定的な供給
 - 県民の豊かな食生活の維持向上と地域の伝統的な食文化の継承・発展
 - 市町、生産者、事業者及び県民の自発的な取り組みを尊重

- 主な取り組み**
- 「広島県地産地消促進計画」の策定
 - 地域資源を活用した農林漁業者等による新事業の創出等及び地域の農林水産物の利用促進に関する法律に基づく計画を作成
 - 地産地消に関する啓発活動
 - 県の施設等における県内農林水産物等の優先使用
 - 食育推進運動との連携
 - 多様な主体の連携



大井哲郎議員 逝去



大井哲郎議員(大竹市選出・自民党広島会)が平成23年2月21日に逝去されました。同議員は、平成15年4月から2期7年余にわたり県政の発展に尽力され、この間、農林水産委員会委員長などの要職を歴任されました。ここに故人のご冥福を祈り、謹んで哀悼の意を表します。

この広報紙についてのご意見・ご要望をお寄せください。

ひろしま県議会だよりは、6月、9月、12月、2月の各定例会後に発行します。

〒730-8509 広島市中区基町10-52

広島県議会事務局 政策調査課

TEL 082-513-4743 FAX 082-222-9600



●インターネット中継...本会議の審議状況等をインターネット中継(生・録画)しています。

●テレビ広報番組の配信...「ひろしま県議会ダイジェスト」を配信しています。

●会議録の閲覧と検索...本会議と委員会の会議録が登録されています。

ホームページ <http://www.pref.hiroshima.lg.jp/gikai/>

広島県議会 検索

ご近所で未着の方がありましたら、市・区役所、町役場、県議会事務局政策調査課までお問い合わせください。また、広島県議会ホームページでもご覧いただけます。